

萩の湯だより 8月号

NO. 37

発行日 令和2年8月01日

作成者 長沼 雄三



住所 東京都台東区根岸 2-13-13
JR 山手線鶯谷駅徒歩3分 JR 日暮里駅徒歩8分
電話 03-3872-7669
HP アドレス <http://haginoyu.jp/>
営業時間 朝湯 6:00~9:00 (最終受付 8:30)
11:00~深夜 1:00 (最終受付 0:30)

料金 大人470円 小学生180円 幼児80円
サウナ プラス200円 (土日祝250円)
タオルセット 70円
リンスインシャンプー・ボディソープ無料
定休日 第3火曜日 (祝日の場合翌日水曜)

生緑茶湯

8月9日、16日、23日は生緑茶湯。生の緑茶の葉を薬湯・露天風呂に使用します。当日は緑茶ハイとウーロンハイが250円の特別価格となります。

お盆期間のサウナ料金について

8月11日(火)~8月14日(金)はお盆期間となりサウナは土日祝日料金となります。あらかじめご了承ください。なお、サウナ券については差額無く通常通りご利用いただけます。

*オーナーのコラム

13年ぶりの「ハケンの品格」、7年ぶりの「半沢直樹」どちらも前作は人気があったドラマで今回も大きな期待を寄せられていますかどうでしょう？

篠原涼子と大泉洋の舌戦のリズムの良さが楽しい「ハケンの品格」、歌舞伎役者の顔芸が話題の「半沢直樹」、内容も手に汗を握るハラハラドキドキの展開で思わず時間を忘れて見入ってしまいますが、所々に現代の事情とはかけ離れた違和感があります。

ドラマなのだから野暮ったい事言わないで楽しめれば良いでしょと言われるればそれまでなのですが、特に「ハケンの品格」では今の時代に若い人材がこんな苦勞することは無いだろうと感じるシーンがいくつも引掛かっています。

新社会人の派遣スタッフが1ヶ月働いたのに給料が手取り9万円、契約は3ヶ月で更新という先が見えない労働条件、20年前の就職難を彷彿させますが、今の時代にはそぐわないです。

手前味噌ですが言わせてもらいますと(笑)その条件なら萩の湯の方が遥かに良いです!でも萩の湯で募集しても応募すらほとんどないというのは、同じレベルの条件で募集している会社が多いのと少子化による若者の労働力が少ないという事でしょう。

百歩譲って「やりがい」のために好きなジャンル↑

薬湯の予定

8月

1	土	パインアメ	16	日	生緑茶
2	日	ホットハーブ	17	月	パインアメ
3	月	スイカ	18	火	定休日
4	火	レモン	19	水	ホットハーブ
5	水	ひのき	20	木	レモン
6	木	ハワイアンブルー	21	金	金メダル
7	金	ラベンダーカミツレ	22	土	ひのき
8	土	金メダル	23	日	生緑茶
9	日	生緑茶	24	月	かぼす
10	月	生姜エキス	25	火	ラベンダーカミツレ
11	火	りんご	26	水	生姜エキス
12	水	スイカ	27	木	濁り酒
13	木	よもぎ	28	金	りんご
14	金	ハワイアンブルー	29	土	よもぎ
15	土	実宝湯	30	日	パインアメ
			31	月	実宝湯

*上記は生緑茶・実宝湯を除き全て入浴剤を使用します。

露天風呂 14日鳴子温泉湯の花

↓の仕事を選ぶとしても、野球の独立リーグ選手や漫画家のアシスタント、芸人の卵など将来ハイリターンが望める職種の方がまだ現代的なような気がします。

昔のドラマにあやかって続編を無理矢理作り上げるのは、新作以上になかなか難しいものだと感じます。むしろ再放送の方が面白いことも。恋愛ドラマも価値観が時代ごとに変化するから久々の続編は工夫が必要です。

銭湯も一発狙いの高視聴率ではなく、無難に長く続く番組のような施設の方が好ましいですね。急にタピオカ屋さんみたいなことできないですから。コロナ後に焦って「倍返し」ではなく徐々に銭湯の日常を取り戻し、老若男女がいつでも楽しめるバラエティー番組を目指します!